

## 業務用設置マニュアル(ヒューズボックス設置用)

- ※ 車種により設置方法が本マニュアルと一部異なる場合があります。
- ※ ヒューズボックスへの設置は危険を伴う為、専門業者による設置をお勧めします。  
詳しくはお近くの取付業者や、ディーラー・整備工場等にご相談下さい。

- 1 設置の前に本体と電源ケーブル、ヒューズに異常がないか確認します。車の鍵は抜いた状態で設置して下さい。



- 2 運転席(車種により異なる場合があります)の下にあるヒューズボックスを開いて、接続可能なIGN1端子を探します。(例:ウィンカー等)



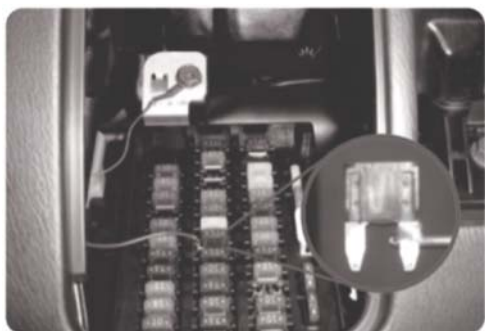
- 3 IGN1端子のヒューズを外し、テスターで電源の確認をします。(DC 12V~24V)



- 4 青いケーブルを鉄素材のGNDへ接続します。



- 5 図のように赤いケーブルをヒューズに繋ぎ、差し込みます。



- 6 ケーブル接続後、ドライブレコーダー本体に電源ケーブルを接続します。その後、エンジンをかけてドライブレコーダーの電源が入るか確認します。



- 7 ヒューズボックスを整理し、蓋を閉めます。



※ ヒューズボックス用の電源ケーブルはオプションとなります。

※ 常時電源(エンジンをかけていなくても動作)を使う事も出来ます。常時電源を利用すると、駐車場など停車中でも常に車外・車内を撮影し、車上荒らしなどの防犯対策にも役立ちます。

また、ドライブレコーダー本体には電源チェック回路を搭載しています。電圧を監視してバッテリーが上がる前に自動で本体の電源をオフにする為、常時電源利用時のバッテリー上がりを防げます。